

平成29年第9回高梁市教育委員会（定例）会議録

1. 招 集 平成29年9月22日 午後1時00分
2. 開 会 平成29年9月22日 午後1時00分
3. 閉 会 平成29年9月22日 午後2時43分
4. 会議の種別 定例会（第1日）
5. 会議の場所 高梁市役所 4階会議室1、2
6. 出席、欠席した委員の番号及び氏名

議席番号	氏 名	出欠の別	備 考
1	吉 川 昭	出 席	
2	山 内 廣 子	出 席	
3	川 上 は る 江	出 席	
4	和 久 野 慶 子	出 席	

7. 説明のため会議に出席を求められた者の職氏名

職 名	氏 名	備 考

8. 会議に出席した者の職氏名

職 名	氏 名	備 考
教 育 長	小 田 幸 伸	
教 育 次 長	宮 本 健 二	
参 与	田 村 啓 介	
教 育 総 務 課 長	大 福 克 志	
学 校 教 育 課 長	張 谷 孝 文	
社 会 教 育 課 長	渡 辺 丈 夫	
ス ポ ー ツ 振 興 課 長	川 上 啓 二	
文 化 セ ン タ ー 所 長	山 崎 一 広	
教 育 総 務 課 課 長 補 佐	西 川 優 子	

9. 会議に付した議案の題目及びその結果

議案番号	件名	結果
議案第60号	専決処分の承認を求めることについて	承認
議案第61号	就学学校変更の許可について	可決
議案第62号	平成29年度高梁市教育委員会表彰について	可決

10. 会議録署名委員の番号及び氏名

第1番 吉川 昭

第2番 山内 廣子

11. 議事の内容

別紙会議議事要録のとおり

## 第9回教育委員会（定例）会議議事要録

### 1. 開会

教育長あいさつ

前回会議の冒頭で述べた過年度災害復旧工事に係る未払い金に関し、議会では、一般質問等でも多く取り上げられ、特別委員会も設置され、今後さらに詳しい調査がされることになった。前回は申したとおり、詳しい調査、説明、関係者の処分等多くの課題が依然として残っている。今後こういったことの無いよう、体制の整備、コンプライアンスの精神の徹底等を図ることが必要である。

台風18号は、厳しい警戒態勢を取った。進路がやや南にそれたこともあり、被害は、想定したものよりも少なく、教育委員会関係で、被害はなかった。

運動会も16、17日実施の学校・園が18日に延期したが、18日に全ての学校・園で実施することができた。参加いただき感謝する。

市全体での被害は、19日現在、道路69件、農地24件、家屋6件程度である。速やかな対応を行う。

北朝鮮による弾道ミサイル発射に係る学校の対応について、文書等で指示したが、通学用のバス等の関係もあり、現実的で有効なものにならず苦慮している。しかし、学校の安全等最大限の努力は行う。

8月の教育委員会から今日までの間の動きで最大のものは、議会であるが、後ほど教育長報告でお伝えする。

### 2. 前回教育委員会の報告

	<p>〈教育総務課長補佐：平成29年第8回教育委員会（定例）会議録朗読〉</p>
教育長	前回の報告に対する質問、意見等はあるか。
教育委員	今回の会議録署名委員であるので、すでに訂正等お願いしているが、あつてはならない誤字脱字や体裁がある。会議録は何人でチェックしているのか。
教育総務課長	完成した時点で、教育総務課で確認して送付している。
教育委員	もっときちんと確認して欲しい。今、市職員に対してマイナスのイメージがあるのでこのようなどころからきちんとしていただきたい。
教育次長	このことは、教育総務課だけでなく各担当課長も出席しているので、委員の言われる意図は、十分伝わったと思う。肝に銘じて今後しっかり目を通していくのでよろしく願います。
教育長	議案等について教育委員会は、市全体の行政委員会の中でも非常に大きく位置付けられており、公的な色彩が極めて強い。事務局において文書を十分確認して出す。また、情報を出すということに努力しているところである。いただいた意見を参考にして改善していきたい。
	他に何かあるか。なければ承認の挙手を願いたい。
	(全員挙手)
教育長	前回の会議録は、承認する。

### 3. 教育長の報告

#### (1) 学校統廃合関係

8月29日	第4回高梁市立学校再編推進審議会	再編の基本的な考え方
-------	------------------	------------

(2) 議会関係

8月31日	全員協議会	過年度災害復旧工事等に係る未払い金の発生について
9月4日	本会議（議案上程・説明、請願等）	認定3件（決算） 議案8件（平松政次氏、補正） 特別委員会設置（過年度災害復旧工事等に係る未払金調査特別委員会）
9月8日	本議会（一般質問）	教職員の労働時間、学校給食費、教育委員会の在り方、水泳環境
9月11日	本議会（一般質問）	文化施設の運営
9月12日	本議会（一般質問）	図書館について
9月13日	本議会（議案質疑、委員会付託等）	文化交流館・文化会館の運営について
	過年度災害復旧工事等に係る未払金調査特別委員会	今後の調査の方針等
9月14日	決算審査特別委員会	図書館空間創出業務、いじめ問題対策連絡協議会、跡地利用等
9月15日	総務文教委員会	防犯灯、アニメ、成羽複合施設
9月25日	本議会（委員長報告、質疑、討論、採決等）	

教育長 教育委員	何か質問等あるか。 学校再編の件では、中学校の場合、各学年が1桁になる場合は、3年前から協議していくということだが。
教育長 教育委員	1桁が何年か継続的となった場合である。 1、2、3年生が1桁ずつとなった場合か。10、10、8人その次がまた10人となれば、統合の話にならないということか。
教育長	原則という言葉をつけているので、5、10、3人の時や、8、10、9人というような時は違う。 備中中学校の時に、統合を提案してから統合するまでの期間が短すぎたという反省により、統合しないという結論も含めた議論の場を作るために、なんらかの一定の基準がなければということで、人数の目安を決めようとしている。9、9、9人となり、次はどうかというようになった場合には、協議をして決めればよいと思う。 小学校において（全校で）2クラスとなった場合の教員の定数は、校長教諭のみである。2学年が0人ということは、残りの4学年も全員で10人に届かない、学校全体で1桁という状況が想定される。中学校の場合は、学年1桁になると男女別で行うようなことは、ちょうど半数ずつとなるわけではなく、備中中学校でも男子1人という学年もあった。部活の関係もある。体力的にも少し離れた所へ通学しても大丈夫になるということもある。多感な時期に多くの級友と接する中で成長するというような理論となり、その理論は、学年が1桁となると実際は、難しくなるという議論であった。まだまだ途中経過である。通えない子がいるような場合は、義務

教育委員	<p>教育であるので統合は無理であろうとか、すぐ人数が復活する見込みがあれば、1桁となっても様子を見ようとか、「原則として」という部分をもう少し詰めるということと、統合するならどういう地域がまとまるべきかということなどを、次回はふまえていくということになる。</p> <p>運動会の時、父兄の駐車場が気になった。他の学校でも駐車がどのようになっているか。高梁小学校では路駐もあり、移動をお願いするなど本部が大変そうであった。そのような問題は聞いていないか。</p>
教育委員	高梁東中学校、玉川小学校は、問題なかった。
教育委員	成羽小学校や落合小学校がどうしているのか気になった。
教育長	成羽小学校は、地域局周辺に駐車している。
学校教育課長	落合小学校は、国道をはさんで向かいの学校給食センターを借りているのと、イヅミのドコモの裏のあたりを一部借りるようにしているので、路駐というような問題はない。
教育委員	高梁小学校、高梁中学校で路駐がある。確保していても一杯となっていたらつい置いてしまう人がいる。
教育委員	明らかに近い人も車で来ている。市街地であるから自転車でも来ることができると思うが、荷物が重いなどの理由で来るのだろう。考えた方がよいのではないかと思った。
教育長	各学校やPTAが中心となって考えてもらい、毎年なので高梁小学校、高梁中学校は、お互い止め合うなどしている。これはマナーの問題が出ているようである。苦慮しているところである。
学校教育課長	特に駐車場のことで苦情は入って来ていない。

### (3) 行事等

8月26日	国際理解講座 トロイ市派遣団帰国報告会 オスマン・サンコン氏講演会	中学生の成長が見られた。 視力6.0から見たニッポン
8月31日	高梁市長・教育長と臥牛記者クラブの 定例懇談会	今年度から、教育委員会も参加 情報発信を 増大したい。
9月3日	第50回記念高梁市長杯奪岡山県社 会人バレーボール優勝大会	22チーム 高いレベル 第50回
9月5日	全国大会壮行会	アーチェリー吉備国際大学林田選手
9月10日	成羽中学校運動会	備中中と成羽中との調和がとれている。
9月12日	松山高等学校学校訪問	大きな成果、カリキュラムマネジメントが成功し ている。
9月17日	吹屋ベンガラ灯り	延期
9月18日	成羽小学校運動会	体を張って、声をからして、心の動く運動会で あった。
9月19日	交通安全県民運動出発式	特に夜行テープ等夜目立つことが、今年のテ ーマ 児童事故が多い
9月21日	旧吹屋小学校保存修理委員会	耐震対策と時代考証のバランスを取りたい。
9月22日	教育委員会	

4. 議事

教育長	議案第60号「専決処分の承認を求めることについて」専決第21号「就学学校変更の許可について」は、議案に沿って事務局より説明。  (議事内容については、高梁市教育委員会会議規則第18条第4項に基づき非公開)
教育長	なければ可決に賛成の方は挙手願う。 (全員挙手)
教育長	議案第60号は、承認する。
教育長	議案第61号「就学学校変更の許可について」は、議案に沿って事務局より説明。  (議事内容については、高梁市教育委員会会議規則第18条第4項に基づき非公開)
教育長	議案第61号について可決に賛成の方は挙手願う。 (全員挙手)
教育長	議案第61号は、可決する。
教育長	議案第62号「平成29年度高梁市教育委員会表彰について」は、議案に沿って事務局より説明。  (議事内容については、高梁市教育委員会会議規則第18条第3項に基づき非公開)
教育長	_____ということによろしいか。 (全員挙手)
教育長	それでは、_____を表彰対象者として議案第62号は、可決する。

5. その他

(1) 学力学習状況調査の結果及びふるさと学習について (学校教育課)

9月27日の臨時校長会で結果を示す。

前有漢西小学校長に授業準備サポーターとして、現在、教育委員会でふるさと学習に関する道徳資料の作成を依頼している。地域の偉人を題材とした読み物資料の作成である。

川上教育委員が主催している道徳の学習会に依頼し、全ての学校で共通して使用できるように郷土の偉人を題材とした小学2年生と6年生の学習指導案を作成してもらっている。

教育長	何か質問はあるか。
教育委員	成果と課題の中で小学校の「活用のための取組」とはどういうことか。
学校教育課長	基礎知識を活用する応用問題が活用問題であり、その活用問題を意識した取り組みということが今後必要となってくるという意味である。
教育委員	小学校5年生の子に小学校3年生まで振り返っての指導ができる体制はあるのか。

学校教育課長	教員が小学校1年生の時から系統立てた指導を意識していこうということである。
教育委員	既に（授業に）ついていけなくなっている子に対する支援はできるのか。
学校教育課長	その学年で習得すべきことは、必ず完結するように次の学年に持ち越さない。つまりいた所は、その学年中に回復するようにしている。放課後に学習指導の時間を確保したり、学習支援ということで教員の手の足りない部分は、学習サポートとして外部の方に来ていただくようにしている。
教育長	高梁は、漢字や簡単な計算などは非常によく出来る。都道府県の平均と比べると、国語Aは全国2位、中学校は全国5位ぐらいに位置している。ただ、活用が実際の生活に勉強した事を活かさなければならないので、もう一步踏み込んだ指導や工夫をして、他の教科に結び付けた指導などの授業の工夫が生徒質問紙から見ると遅れている。聞くことには優れているが、書くことが極端に低く、それを教育委員会で具体的にどうすればよいかを考え、多くを言えば学校も大変なので、ポイントだけを絞って伝え、後は各学校で考えてやってもらう。せつかくこれだけの情報が入り、明らかに弱いところもあるので、その部分については、教育委員会から学校へしっかり情報を出し、方法の提案をしてみる。高梁は、市や県が伝えた事をきっちりやっており、その結果がこの調査には出ている。学校が地域の行事に参加する、地域が学校行事に参加することについて、他と比べて断トツに高い。塾に行くことは低い。その分、家での勉強時間も低いが、それでも中学校が良い点であるというのは、落ち着いてきちんとできている、基本を学校でおさえているということだと思う。
教育委員	課題（書くこと）を克服するためには、読書が大切であるという気がしてならない。
教育長	題意や文意を文脈としてとらえることができれば解くことができると思うが、ノウハウに当てはめるなどのみであれば、解けていないのではないか。
教育委員	図書館や本を読むことは、高梁市は他に比べて時間的にも明らかに多くなっている。得点と読書が好きということをクロス集計すると、明らかに読書が好きな子は成績も良く、嫌いな子は低い。
教育長	応用問題、文章問題の理解に苦しんでいる。読解力が低い。
教育委員	算数とはいいながら日本語である。

(2) ヒルクライム及び平松政次スポーツ講演会について（スポーツ振興課）

案内をしているが、10月1日（日）午前7時より山陽オカムラで開会式を行うので、都合がつけば参加をお願いします。

図書館の4階でヒルクライム展を行う。過去の大会のパネルを展示しているので足を運んでいただきたい。

平松政次スポーツ講演会は、10月5日（木）18時30分から高梁総合文化会館大ホールで開催するので、都合がつけば出席をお願いします。1人でも多く参加していただきたい。

(3) 図書館について（社会教育課）

9月20日現在、来館者が44万7千人。10月下旬頃に50万人のイベントの見込。近づいたら連絡を差し上げる。

教育長	50万人の次はいつイベントをするのか。
社会教育課長	50万人以降は今のところ想定していない。100万人となると先になるので、その間でいつ行うかについてはまた検討する。
教育長	貸出冊数は、当初平均より落ちている。当たり前だとは思いますが、どこかで下げ止め、維持しなければならない。 クリスマスイベントを中学生の発想で実施してもらおう。色々な機会を通しての図書館利用を勧めていかなければならない。課題は多くある。
教育委員	色々なイベントを実施しているが、実際に本を使用したイベントは未就学児対象ばかりで、一般に向けた本に関するイベントがないと感じている。予定はないのか。有料のものばかりで、なぜ無料ではないのか。無料であればよいと思う。委託先に対して、このような意見を言うことができるのかどうか分からないが。
教育長	委託先と毎月連絡会を開催している。その時に意見を述べる機会がある。
社会教育課長	事務方で月1回、市長等で月1回連絡会を開催している。 一般向けの本のイベントは確かに少ないと感じている。有料、無料については、委託先の経営というところもあるが、いかに活用してもらおうかという観点から意見していきたい。
教育委員	どんなイベントがよいか考えるのだが、他の図書館からの情報であるが、おもしろいと思ったのは図書館の本の福袋である。テーマは決まっているが、実際に開けるまでは、何が入っているかは分からない。先着何名というように配るのだが、テーマ、年代、性別に分けて準備は大変であるが、そのように興味を持って来てくれる人を多く呼び込むようなこともしている。本を手取るイベントがあればよいととても感じている。貸出冊数を維持するためには、おもしろいことがあればよいと思う。子供向けの貸出の通帳がある。貸出記録が通帳のように目で見え、たくさん読んでいるなということが実感できればうれしい。読んだ本が確認できる。本を中心としたイベントや楽しいことがあればよいと思う。本を中心としたイベントは、無料にしてもらった方がよいと思う。
社会教育課長	ご意見は図書館と相談させてほしい。子供に対しては、(図書館の)4階でスタンプカードにスタンプを集めると小さいカンバッチをもらえるというような企業努力を委託先もしているので、行政も協力して進めていきたいと考えている。よろしく願います。

次回教育委員会開催予定は、平成29年10月27日(金)午前10時から

6. 閉会 午後2時43分閉会



高梁市教育委員会会規則第 21 条第 2 項の規定により、ここに署名する。

平成 29 年 10 月 27 日

署名委員 吉川 昭

署名委員 山内 廣子

作成職員 西川 優子